

# 伍 札

NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE  
AN ALUMNIBULLETIN  
G O T O H



## 巻頭言

### 第4期生の卒業を祝って

学長 高橋 榮明

### 同窓会長挨拶

同窓会長 齊藤 公二

### 退任挨拶

医療技術学部長 黒川 幸雄

図書館長 堀田 康雄

社会福祉学科教授 塩見 義彦

### 新役員紹介

### 新卒業生メッセージ

### 役員紹介

### 卒業生の近況

### 卒業生の就職状況

### 首都圏支部設立

### 会則の変更

### 各学科からのお知らせ

### 図書館からのお知らせ

### 大学からのお知らせ

○平成19年4月

水泳部 澤田選手「JAPAN SWIM 2007」で7位入賞！

本学から出場した澤田涼選手（健康スポーツ学科3年）は、女子800m自由形において7位に入賞しました。2008年に英マンチェスターで開催される短水路世界選手権にも出場します。

# 巻頭言

## 第4期生の卒業を祝って

新潟医療福祉大学 学長 高橋 榮明



4期生の皆さん、卒業おめでとう。皆さんが入学した平成16年は、本学にとって開学4年目に当たり、ようやく学内に1年次から4年次までの学生が揃った年です。それから4年間、毎日の授業・学外実習・学内でのクラブ活動や学外でのアルバイトなど、いろいろ思い出の多い4年間だったと思います。

さて、これから皆さんは卒業して、社会で活躍するスタートラインにようやく着いた訳です。皆さんは是非、本学の卒業生であることを誇りに思って活躍してください。

本学の特徴は何か。それは皆さんが入学した時に、5つの学科、現在では8学科に増えましたが、その学科が複数あるということが、保健医療福祉分野の総合大学として最も特徴あることです。皆さんが経験した基礎ゼミⅡでは、他学科の学生と交流ができました。そして本年度4年次には、100名余の学生が、「連携支援総合ゼミ」を経験しました。テーマと

して、「脳卒中後遺症」「ALS」「脳性麻痺」「スポーツ障害」「メタボリック症候群」が取り上げられ、各学科の学生が、評価、治療、効果などをそれぞれ担当して検討し、それを合同で発表することができ、他職種について理解ができました。このような連携は社会において日常的に行われています。皆さんが専門職として活躍する時に、他専門職がどのように行動するかということを知るきっかけになると思います。皆さんは卒業後、常に他の専門職と一緒に、どのように行動したらよいかを念頭に置きながら、専門性を深めてください。

皆さんは卒業と同時に同窓会員となります。同窓会には学科別と地域別の会合があります。学科別では同じ学科の先輩・後輩との良い繋がりができることを期待します。それと同時に全国各地域における支部同窓会を創ることです。首都圏では、昨年11月23日（祝）に東京駅前サピアタワーにおいて、首都圏同窓

会を開催いたしました。人数は10名程集まりましたが、職場の違う人が集まることができ、いろいろな課題が話し合い有意義な会でした。このようにそれぞれの地域で是非支部同窓会を開催していただきたいと思います。

それはどのような際に開催を企画するかと言いますと、各学科で毎年1回ないし2回全国学会が各地であります。その時には、その分野の本学の教員が開催地へ行くので、そこに皆さんに学科を越えて集まっていただいて支部同窓会の会合としていただきたいと思います。本学の最近に事情などを説明する機会とし、同時に皆さんの近況をお聞きし、それを支部同窓会の記事として同窓会誌に掲載していただきたいと思います。

さらに本学では、大学院医療福祉研究科の修士課程、今年度からは大学院博士課程後期ができました。これも是非e-learningを使って入学できるシステムを設定中ですから、皆さんの専門性を深めるために是非入学をお勧めします。

皆さんの発展を心から期待し、時々のご便りを同窓会誌、同窓会ニュースにお寄せください。皆さんのご卒業を重ねて心からお祝い申し上げます。

## 同窓会長挨拶

同窓会長 齊藤 公二



4期生の皆様、ご卒業おめでとうございます。また、新潟医療福祉大学同窓会にご入会されましたことを、会員一同心より歓迎いたします。

平成17年3月、1期生卒業と同時に新潟医療福祉大学同窓会が設立され、丸3年になります。そして今年度から4年目が始まります。あつという間でしたが、大変な毎日でした。新会員の皆様へのご説明とともに、本会が設立されるまで経緯、目的や活動内容などを少し振り返りたいと思います。

先輩のいない私達1期生の卒業が近づいたある日、私は高橋学長とお話をする機会を頂き、そこで高橋学長の夢などをお聞きしました。また、当時本学は、「新しい大学」ということでの問題がありました。在学生の学外実習を受け入れる施設が少ないということです。学外実習

となると、新潟県外、出身県外の病院や施設へ1ヶ月～2ヶ月滞在することもあり、かなりの経済的負担や、精神的な負担がのしかかります。これをどうにか改善できないものか。このようなお話をした後、学内と学外を繋げるパイプ役になることの必要性を感じました。高橋学長は初めからそのつもりでお話をなさっていたはずですが、当初同窓会というと、クラス会のような存在にしか考えておらず、この組織の重大さにお話を聞いて気づきました。そして高橋学長の後押しを受け、たくさんの先生方・事務局の方々の助けをいただき、平成18年3月、同窓会を立ち上げることとなりました。

現在でも、設立当初と目的は変わらず、「繋がる」をテーマに、会員相互の交流としまして様々な事業を展開しています。例えば、国家試験の合格祈願鉛筆

の配布、卒業式での成績優秀者へ副賞贈呈が卒業生の皆様にはわかりやすい動きでしょうか。その他にも定期的に発行しています「伍桃」・「伍桃だより」、新潟医療福祉学会と同日に行われます総会などで会員同士の交流を図っています。今年度につきましては、さらなる新規事業も考え、できる限り会員の皆様へ還元していきたいと思っています。

このように4年という短い期間の中で、多くの方々に支えられながら、様々な活動をしてまいりました。今後も会員の皆様同士（正会員である卒業生、準会員である在学生、特別会員でいらっしゃる先生方）を繋げるパイプ役となりますよう、役員一同精一杯活動を進めてまいります。また、役員は5頁に掲載されております役員紹介でご確認ください。そして、会員の方々からの情報・ご要望などをお待ちしております。役員へ直接、または本会へお気軽にメールをお寄せください。

# 退任挨拶

## 医療技術学部長退任挨拶

医療技術学部長 黒川 幸雄



同窓会関係者の皆様、退任にあたり同窓会誌『伍桃』への寄稿の機会を与えて下さり、また新潟医療福祉大学同窓会の皆様の大学への有形無形の支援に心より感謝申し上げます。

同窓会が強ししっかりした組織となってくださり、大学をしっかり支えてくださるようになることを常々期待以上の気持ちで待っているものとして、こうした機会にはありますが一言二言述べさせて頂けることに感謝いたします。

医療技術学部長としては平成18年度、19年度の2年間にわたってその任に当たってまいりました。この間は主に大学の健康管理委員会委員長として、教職員の健康管理に関する基礎組織の健康管理センター立上げに努力して、平成20年度から曲がりなりに「健康管理センター」と命名されたものをスタートさせる土台を作りをしました。主に在学生にとっては、新潟医療福祉大学で衛生的で健康的な教育研究環境で勉学に安心して励むことが出来るようになるわけです。これはこれまでではそうではなかったのか、とい

うことでは決してありません、これまででも医務室（診療所）があって、学生相談室での学生相談も出来たのであって、また基本的な健康診断、予防接種、禁煙教育など様々な啓蒙活動もなされてきていたわけです。何が異なるのかといえ、近未来的には独立した健康管理センターを置き、そこを拠点として全学生及び教職員の健康情報をきちんと管理し、個人情報保護を徹底しながら、学生や教職員が必要なときに必要な情報を適切に素早く把握できるシステムを構築できる土台が出来たということであります。今後毎年拡充して対応能力を増やすことがとめられています。創立10周年記念が催されることがあるとしたら、その頃にはまとまった独立した部屋か建物が出来るとよいですね。その節は同窓会にも大いに支援して頂かなければならないかもしれませんが宜しく御願ひ申し上げます。

学部長の前7年間は、大学開設前の2年間の準備期間も含まれますが、平成13年4月の開学

から理学療法学科学科長として学科の立上げから定員の倍増（実質100名）にと、学科教員組織の構築やカリキュラムの構成・実施など、学科運営を軌道にのせ、学生にとってよりよい教育環境の整備に努めてまいりました。

大学は開設当初は1学部5学科であったのが現在3学部8学科へと発展し、全在生も2000名を超えるものとなりましたが、更なる進展も期待できます。一人一人の学生を大事にしてQOLサポーターへと人材育成することが本学の第1の使命です、第2の使命は人間としてこの世に生を受け、人類共有の課題に立ち向かうリーダーの浸透と充実にあります。平和、地球環境、貧困と疾病の改善、格差社会、少子高齢化など、課題は様々で困難が予想されます。しかし様々な環境化でクライアントに寄り添って、忍耐強く問題解決に取組む人間を目指すことが求められています最後になりますが同窓会は、まさに大学の地下の脈脈です、大学をしっかり支えていただくことを願っております。

大学創りに関係者の皆さんと一緒に参加させていただいた、貴重な人生経験でありました、一期一会・・・、関係者、同窓会の皆様本当にありがとうございました。

## 図書館長退任挨拶

図書館長 堀田 康雄



開学時より7年間図書館長を、星名孝修司書と館員、図書館情報委員会と共に勤めてきました。学部学生・大学院生・教員の増加は、異常なスピードで増加し、書籍・雑誌の数、世話をする情報機器とシステムの増加も図書館員を追い回しています。運営は理想とは違って思うようには出来ませんでした、真面目な学生と、

才能ある教員の働きで現在に至りました。図書館棟3階の閲覧室は実現しませんでした、近い将来には全図書館棟が図書館情報棟になるでしょう。

大学図書館は世界中のどの大学でも知識の宝庫として大学の中心です。（本の貯蔵庫・只の書店ではありません。電子化情報社会の中の大

学でも、図書館は大学の中心です。）

本学図書館は医療福祉分野では誇れる館になってきています。後は如何に上手に図書館を利用し、成果を挙げるかです。本学からの文献取り寄せ、他大学からの文献請求等サービスも活発です。学生・教職員共にデータ収集、論文作成、考察の向上に、ご利用下さい。

競争の時代ですが、フランスで出発した「自由・平等・博愛」から、近頃は「博愛」が抜けています。学内外の相互理解のためには知識・理解・信頼が、生存にはScience, Sports and Sexが大切だと思って生活をEnjoyしてきました。7年間、有り難うございました。

## 定年退職にあたって

社会福祉学科 教授 塩見 義彦



同窓生の皆さん、その後元気に活躍していますか。

早いもので、私が本学設立準備室に就任したのが平成12年、その翌年、すなわち21世紀の始まりとともに輝かしく開学した新潟医療福祉大学もこの春には4回生を世に送り出そうとしています。そして、私もまた第一線を去ろうとしているわけですが、この間、学生諸君の明るく前向きな、礼儀正しい学園生活の日々に接することができたことは私にとって、日本の未来に

ある種確かな期待を抱かせるに十分なものでした。本学の特徴はと問われれば、迷わず、この学生諸君の明るく前向きな礼儀正しさとあり、基礎ゼミであり、高い国家試験合格率と就職率であると言えます。いずれも学長の強いリーダーシップのもと成しえてきたものですが、今後ともこのよき学風は大切にしていきたいものです。

社会福祉は、決して象牙の塔の営みではなく、その成果を通じて社会に働きかける実践の学問

です。いうまでもなく高度の学問的研究に裏打ちされたものでありたい。それにしても今日の社会福祉の現場は、市場原理の導入により、競争原理という妖怪が跋扈徘徊している。目の前の実利を求め、対処療法的に動くさまは醜い。激しく揺れ動く現実から少し離れて本質をじっくり見つめなおす時代に入ったのではなかろうかと考えています。

今後とも、新潟医療福祉大学が健康と福祉の文化の担い手として、ヒューマンズムに立ち、真に人類のための大学として更なる発展を遂げんことを祈念いたしております。最後に、改めて学長はじめ教職員の皆様、そして設立当初よりお世話になった事務局長の皆さんに心より感謝申し上げますとともに、卒業生の皆様の健康を祈念して退任の挨拶とします。

# 新役員紹介

## H19年度卒 理学療法学科／三富 陽輔



今年度の理学療法学科同窓会役員となりました三富陽輔です。私は同窓会役員として、在校生と卒業生のパイプ役となり、職場の現状や内容などを伝えること、国家試験や実習などの時期にはどのように勉強していったら良いかなどをアドバイスしていきたいと思っています。また、卒業生が現在どこの地域で、何名程度働いているかなどの就労状況をはじめとする、理学療法学科同窓会の状況について確実に把握していきたいです。さらに、「伍桃だより」の発刊などの同窓会役員が運営する行事では、他学科との連携を密にし、先輩方や同学年の同窓会役員と協力して、新潟医療福祉大学同窓会を円滑に運営していきたいと思っています。

## H19年度卒 大学院／松下 裕



今回同窓会役員に任命されましたが、同窓会役員の主な仕事は伍桃だよりなどを通して在校生や多くの大学関係者の方に卒業生が現在どこの地域で働いているか、どのような職場でどのように活躍しているかなどを知ってもらうことや、国家試験のサポートなど同窓会の様々な活動を運営することが主な仕事です。

私の中で同窓会役員は、卒業生と在校生や大学をつなぐ大切な役割を持つと思います。この春からは病院で働きながら大学院に通い、臨床現場だけでは学べない多くのことを学びたいと考えています。卒業生でありながら大学院在生でもあるという立場で、他の同窓会役員の方よりも大学や在学生徒との距離が近い立場になるのではないのでしょうか。このような立場を生かして在校生ため、大学のために責任を持って仕事を行い、卒業生と在校生や大学、大学院の架け橋となれるよう精一杯頑張りたいと思っています。

## H19年度卒 作業療法学科／小泉 裕昭



みんなは同窓会役員がどのような仕事をしているのかご存知でしょうか。同窓会役員の主な仕事は職場の実際、内容、現在どこの土地で何名働いているかなどの詳細を把握し、伍桃だよりなどを通して在校生に伝え、同窓会を運営していくことが主な仕事です。また国家試験前に合格鉛筆をもらい勇気をいただいたのを覚えていると思いますが、後輩達のためにも来年度も私たち同窓会役員が責任を持って手渡し、皆さんの気持ちを伝えると同時に勇気を与えることが出来たらなと思っています。同窓会役員は在校生と卒業生のパイプ役として重要な任務であると自覚し、在校生のため、大学の為にもこれからの任務を責任を持って遂行していきたいと思っています。そのためには四期生のみなさんの協力が必要になるときが来ます。そのときは今までと同様に力をかしていただけたらなと思っています。よろしくお祈りします。

## H19年度卒 言語聴覚学科／下村 翔子



私たち新潟医療福祉大学は同学科だけでなく、伍桃祭だよりや国家試験の鉛筆配布など他学科、学年をこえた交流が特徴的です。先輩方から頂いた国家試験前の励ましの一言で落ち着いて試験に臨むことができ、先輩方の合格祈願の鉛筆はとても嬉しく思いました。私も次の学年にそのように思ってもらえるようこの伝統をつないでいきたいと思いました。同窓会役員として学科の代表となり他の学科・学年と交流をもちながら新潟医療福祉大学の伝統をつないでいきたいと思っています。また、私たちが卒業した後、私達の後輩がさらに新潟医療福祉大学をよりよく過ごせるようできる限りしっかり努めたいと思います。

## H19年度卒 健康栄養学科／立川 八重子



健康栄養学科の立川八重子です。この度、4期生の同窓会役員の代表を務めさせて頂くことになりました。

この大学で4年間過ごし、多くの友人や尊敬する先生方に出会い、経験したことは今後の自分たちのベースとなっていくと思います。卒業し、それぞれ別の道を歩んでいきますが遠く離れていても同じ思い出や、新潟医療福祉大学に対する愛情を持てるよう、同窓会役員として尽力していきたいと思っています。

また、在校生のみなさんに卒業後の状況を伝えたり、職場の実際や内容などの情報を提供することで、在校生と卒業生の橋渡しのお手伝いができればと考えています。みなさんにご協力を依頼することがあるかと思いますが、その際はよろしくお祈りします。

## H19年度卒 社会福祉学科／瀬藤 和哉



2008年度卒業第四期生同窓会役員の瀬藤和哉です。この四年間で多くのかけがえのない友人や先生方にお世話になりました。これは、私の一生の財産になることと思います。また、医療福祉大学の特徴でもある、他学科、他分野の人たちとの関わりが多いことから色々な観点で物事を考えることが出来るようになったと思います。その他にも、私は、学園祭実行委員長をやらせていただいたこともあって大学生活でしか味わうことのできない貴重な経験をさせていただきました。実行委員長という仕事は、多くの苦労がありましたが、それを達成できた時の喜びは、今でも忘れることのできない思い出となっています。

同窓会役員をやらせていただくにあたって、責任をもって最後まで仕事を果たしたいと考えています。医療福祉大学で得た知識、経験を無駄にしないよう努力していきたいと思っています。

# 新卒業生メッセージ

## 質問

- ① 学科/名前
- ② 4年間の思い出(一番印象的なこと)
- ③ 4年間でやり残したこと
- ④ 働くにあたっての目標
- ⑤ 一言

## ① 理学療法学科 / 湊田 隆洋

- ② 理学の仲間13人で車3台を乗り合わせて北海道で開催されたRISING SUN ROCKと旭山動物園へ旅行したこと！メッチャ楽しかったです♪
- ③ 最高の仲間ができて毎日が楽しく、たくさん旅行にも行くことができ充実していたので、やり残したことはありません。
- ④ ・親切 ・元気 ・思いやりの心 ・仕事を極める ・いつも患者様の立場に立って考える姿勢



## ① 作業療法学科 / 小泉 裕昭

- ② 4年間で一番の思い出は最後の学園祭です。クラス全体がまとまったことと、女子の最高のパフォーマンスはとても心に残り、後輩にも是非受け継いでもらいたいものです。
- ③ もっともっとみなと遊んで思い出を作りたかった。
- ④ 勉学に励み自分がどれだけがんばれるのか挑戦したい。そして一人でも多くの患者様のお役に立てるようにがんばりたいと思う。



## ① 言語聴覚学科 / 小林 航

- ② いい仲間ができて最高の思い出ができ、価値観が広がった。ダンスに出会えて本当によかった。ゼミの担当教員が本当に親身になって下さる熱い先生だった。
- ③ もっとボランティアを行い多くの経験をしたかった。一人で海外に行きたかった。
- ④ 向上心を持ち続けていきたい。
- ⑤ HIPHOP & PEACE



## ① 健康栄養学科 / 品田 理恵

- ② 3年次の学外実習と毎年参加した新潟まつりは思い出に残っています。
- ③ 休みがある＆学割が使える学生のうちに、もっと海外旅行に行きたかったです。
- ④ いつも笑顔で患者さんと接して、それぞれの患者さんに合った食事に対応出来る柔軟性を身につけたいです。
- ⑤ 大学でいろいろなことを経験できて本当に勉強になったし、楽しかったです。健康栄養学科のみんなと出会えて良かったです！



## ① 社会福祉学科 / 猪股 謙一郎

- ② 私の中で大学生生活において一番印象に残ったのは学園祭をするにあたって、学園祭実行委員に参加できた事です。なにかに懸命に取り組み達成し、仲間と共に喜び、感動できたのは、私にとって非常に貴重で大切な思い出です。
- ③ たくさんの素晴らしい仲間と出会えてとても充実した生活を送れたので特にありません。
- ④ しっかりと自立した生活を送り人間として成長したいと思います。
- ⑤ 本当にたくさんの楽しい思い出ができたのでこの大学にはいり、みんなに出会えて本当によかったと思います。みなさん本当にありがとうございました。



## 役員紹介



**会長 齊藤 公二**  
新潟県市町村立小中養護  
学校栄養士職員  
健康栄養学科卒・1期生



**副会長 田中 正仁**  
バイオテックジャパン  
健康栄養学科卒・1期生



**副会長 山口 正樹**  
バイオテックジャパン  
健康栄養学科卒・2期生



**会計 吉川 萌**  
南浜病院  
健康栄養学科卒・1期生



**会計 浅野 (旧姓木村) 由佳**  
いじみの福祉会  
社会福祉学科卒・2期生



**監事 梨本 茉莉花**  
富永草野病院リハビリ  
テーション科  
理学療法学科卒・2期生



**監事 貝瀬 由紀子**  
言語聴覚学科卒・2期生



**幹事 坂井 康恵**  
悠遊健康村病院  
理学療法学科卒・2期生



**幹事 松澤 翔太**  
新潟中央病院  
作業療法学科卒・2期生



**幹事 渡邊 典世**  
桑名病院  
健康栄養学科卒・2期生



**渋谷 建昭**  
新潟リハビリテーション  
病院  
理学療法学科卒・1期生



**齋藤 裕香**  
厚生連村上総合病院  
理学療法学科卒・1期生



**與口 伸也**  
新潟リハビリテーション  
病院  
理学療法学科卒・3期生



**田澤 祐美**  
新潟医療生活協同組合介護老  
人保健施設ほほえみの里さど  
理学療法学科卒・3期生



**齋藤 美佳**  
本学作業療法学科勤務  
作業療法学科卒・1期生



**浜砂 佐知子**  
みどり病院  
作業療法学科卒・1期生



**柴田 将人**  
総合リハビリテーション  
センターみどり病院  
作業療法学科卒・3期生



**岩橋 麻希**  
愛広会  
作業療法学科卒・2期生



**大滝 直子**  
新潟大学医歯学総合病院  
作業療法学科卒・3期生



**木村 隼也**  
みどり病院  
言語聴覚学科卒・1期生



**高橋 博美**  
愛広会  
言語聴覚学科卒・2期生



**藤田 俊史**  
介護老人保健施設いっぶ  
く2番館  
言語聴覚学科卒・3期生



**平野 祥子**  
総合リハビリテーション  
センターみどり病院  
言語聴覚学科卒・3期生



**金内 育子**  
石本商事(株)  
健康栄養学科卒・3期生



**酒井 篤**  
本学大学院保健学専攻在籍  
健康栄養学科卒・3期生



**吉田 直美**  
梨の里  
社会福祉学科卒・1期生



**竹田 翼**  
更正慈仁会  
社会福祉学科卒・2期生



**金子 達也**  
新潟市中央福祉会  
社会福祉学科卒・3期生



**持田 茜**  
新潟市中央児童相談所  
社会福祉学科卒・3期生



**南場 智子**  
松浜病院  
社会福祉学科卒・1期生

# 卒業生の近況

## ① 北野 佑美

- ② 2期生・理学療法学科
- ③ 上條記念病院・理学療法士
- ④ 見学した際リハ室の雰囲気よかったです。
- ⑤ 学生時代は患者様の機能が回復し、ADLが自立すれば在宅復帰できると考えていましたが、現実には、能力が良くても様々な理由で在宅復帰できない方が意外にいました。そんな現実と直面し、今の私はいかにその環境の中で患者様のQOLを高められるかを考えながら仕事をしています。
- ⑥ 社会人になると、自由な時間が極端に減りました。もっともっと、友達と遊んでおけばよかったと思います。
- ⑦ 患者様に接する度、まだまだ勉強が足りないと感じます。向上心を忘れずに、楽しくPTをやりたいです。
- ⑧ 私も就職して2年目が過ぎようとしています。本当にあっという間でした。たまに大学時代の友人に会うと、すごく元気をもらい、また頑張ろうって思います。在学生は勉強して遊んで、思い出たくさん作ってください。卒業生は・・・また一緒に遊んでください。



## 質問項目

- ① 名前 ② 何期生・学科
- ③ 勤務先名・職名
- ④ 今の職場に決めた理由はなんですか？
- ⑤ 働く前と働いた後でのギャップはありますか？
- ⑥ 大学時代にやっておけばよかったことはありますか？
- ⑦ これからの目標を教えてください。
- ⑧ 在学生や卒業生にメッセージをお願いします。

## ① 林 佳奈子

- ② 3期生・言語聴覚学科
- ③ 三之町病院、言語聴覚士
- ④ 見学に行ってみて、職場の雰囲気やスタッフがとても明るかったからです。
- ⑤ 学生のときはあまり考えていませんでしたが、患者様と接している時間以外に、「職員になる」ということは他の業務もあるので、おっとりマイペースな私には慣れるまでが大変でした。。。
- ⑥ もっと遊んでおけばよかったということ（笑）と、実習をもっと一生懸命やるべきだったと心から思いました。
- ⑦ 一緒に働いておられる先輩方のような、いつも明るい俊敏な、頼れるSTを目指しています！
- ⑧ 今があるのはたくさんの方の支えからです。今を感謝する気持ちを忘れずに、後悔しない人生にしましょう。一緒に頑張ろうっ！



## ① 八木 愛美

- ② 3期生・作業療法学科
- ③ 済生会横浜市東部病院・リハビリテーションセンター・作業療法士
- ④ 急性期の総合病院で、ハード精神科があったから。また、私達が就職する年に開院する最先端医療病院だったから。ですかね？
- ⑤ 働く前は仕事の内容や作業療法士という職業の価値について、正直興味が湧かなかったんですけど、今は本当にやりがいのある、いい仕事だになって思うので、「作業療法士」という職業そのものについてよく考えるようになりましたね。あと、社会人は思ったよりも、ずっと楽しいものでした。
- ⑥ もう少し、色々な本を読んでおけばよかったなって思います。今は仕事から離れた内容のものをゆっくり読んでいる時間があまりないので…。でも、自分の教養になる本って本当に沢山あると、最近気がつきました。
- ⑦ 「作業療法士」という職業とその役割・重要さを、一緒に働いている他職種の方々や、当院を利用されている方々に、もう少し知って頂けたらと思いますね。
- ⑧ 誰かのお役に立てる人間でありたいですね。



## ① 今野 佳絵

- ② 2期生・健康栄養学科
- ③ 永井クリニック（産婦人科）・管理栄養士
- ④ 私が職場を決めた理由は3つです。
  1. 尊敬できる上司との出会い。2. 仕事と大学院を両立する事への理解。3. 研究への情熱がある病院だった。
- ⑤ 予想以上に、体力とコミュニケーションの勝負だったことです。
- ⑥ 月並みながら、「勉強」だと思います。私は試験直前にダッシュする方でしたが、今思えばコツコツと積み上げた知識にはかきません。「旅行」もしたかったと思います。
- ⑦ 栄養士として「艶」をもつこと！です。そのために、「本物」に触れる機会を多くするようにしています。
- ⑧ 就職して2年間で学んだことを書かせていただきます。それは「積極的に人と会うことの大切さ」です。自信をもち納得して仕事に従事している方は本当に素晴らしいと思います。しかし、就職する前もした後も将来の方向性に迷う人は多いと思います。私は後者でした。今は色々な人と会うことで、考える幅が広がり、今後のチャンスに繋がっていると思っています。是非、仕事場以外にも出会いを求めたいだければと思います。



## ① 須藤 正子

- ② 1期生・社会福祉学科
- ③ 医療法人社団美心会 黒沢病院・医療ソーシャルワーカー
- ④ ・常に一歩先を見越して新しいことに挑戦しようとしていること。  
・美心会という名の通り、接遇が徹底されていること。
- ⑤ もちろんあります！結構好き勝手やらせてもらっていますが、…社会は厳しいですね。
- ⑥ 勉強を含め、たくさんありますが、一番はボランティア活動でしょうか。福祉はホントに幅が広い！知らないってこわいなあと思うことも、経験にはかなわない時も度々あります。またいろんなご利用者様がいるので、コミュニケーションが非常に大事だと改めて実感しています。
- ⑦ ・ご利用者さまに満足していただけるサービスを提供すること！  
・より一層の地域連携を図り地域に根ざした病院を目指すこと！  
・病院の顔になること！（笑）
- ⑧ 皆さんお元気ですか？？ 卒業して早3年。それぞれの現場で活躍されていると思います。社会人になると辛いこともたくさんあると思います。毎日のように愚痴を聞いてくれる皆さんありがとう！友達ってホント大事ですね☆ 良い意味で成長した皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。群馬に来たときはお声掛け下さいね♪





# 首都圏支部

## ～首都圏支部設立総会について～

昨年(金)の11月23日、新潟医療福祉大学東京キャンパスにおいて、本会の首都圏支部設立総会が開催されました。高橋学長・米林副学長をはじめ、会員である卒業生の皆様からも多数ご出席頂きました。総会が閉会してからは、先生方と卒業生が現在の職場の様子と大学の様子を交換する場面もあり、とても濃密な時間となりました。今後も首都圏支部の支部長に委嘱されました社会福祉学科一期生の原さんを中心として、定期的な会を催して行きたいと考えています。ぜひ案内が届きましたら、足を運んでみてください。



## 同窓会首都圏支部長就任挨拶

医療法人大誠会介護老人保健施設大誠苑 支援相談員 原 隆祥

冬の名残のまだ去りやらぬ時候、皆様におかれましてはますますご清栄のことと思います。

先の平成19年11月23日、新潟医療福祉大学東京キャンパスにて執り行われた第1回新潟医療福祉大学同窓会首都圏支部総会において、支部長の就任をお引き受けすることになりました社会福祉学科1期生の原隆祥です。

この度、同窓会首都圏支部設立に向け、高橋榮明学長をはじめ齊藤公二同窓会長や多くの方々のご尽力により、無事に首都圏支部が設立できたことは心から嬉しく思います。それと同時に、支部長という大役に

戸惑いと不安を感じております。微力ではありますが、同窓会の今後の繁栄に精一杯尽力したいと思っております。

私としても気がつけば早いもので社会に出て4年目を迎えようとしています。学生時代を懐かしく思い、当時の仲間や恩師の先生方にお会いしたくなるけれど、新潟の地は遠く、第二の故郷への思いが募る日もあります。今後は首都圏で機会を設けることが出来、より新潟医療福祉大学が身近なものに感じられると思います。

支部長としての私の首都圏支部への思いといたしましては、本部と協力をしながら、



同窓会としての基盤を整備し、支部設立の趣旨にもあるように、首都圏在住の会員相互の親睦と交流が図れる「参加しやすい同窓会」を目指していきたいと考えております。本学同窓会の会員の皆様は医療・保健・福祉の専門職の方々であり、社会における様々な場面において活躍されているということもあり、同窓生同士が交流の機会を持つメリットは大きく、会員それぞれの将来はもちろん、医療・保健・福祉の面において社会的にも大きく役立つものと確信いたしております。

同窓会の理念を汲みつつ、首都圏支部独自のカラーを模索し、皆様と色づけしてまいりたいと思っております。

まだまだ若い大学であり、卒業生の私もまだまだ若輩者です。是非とも皆様のご協力・ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。挨拶とかえさせていただきます。

# 会則の変更

## ～終身会費制の導入～

本会設立当初から危惧されておりました、会費の納入率の低さを解消すべく、昨年の第3回新潟医療福祉大学同窓会総会におきまして、下記の通り、会則の変更を行いました。

すでに会費を納められました会員の皆様方、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

(現行)

第12条 本会の会費は、年2,000円とする。ただし、準会員は除く。また、徴収方法は別に定める。

附則

この会則は、平成17年3月14日より施行する。

附則

この会則は、平成18年10月21日より施行する。

(改正)

第12条 本会の会費は、終身会費20,000円とする。また、納入方法は別に定める。

附則

1 この会則は、平成20年3月14日より施行する。

2 第12条の規定に関わらず、施行日前においてすでに会員である者は、年会費2,000円を納入するか、終身会費20,000円を一括して納入することができる。

# 各学科からのお知らせ

## 理学療法学科

第43回日本理学療法学会が5月15日から福岡県で開催されます。一般演題は1700題を超え、過去最高の演題数になっています。また、シンポジウムや教育講演、各種セミナー等も豊富に企画されていますので、可能であれば参加してみてください。その他、理学療法に関連した学会として、日本リハビリテーション医学会（6月、横浜）、日本体力医学会（9月、大分県）、日本臨床神経生理学会（11月、神戸）などがあります。

## 作業療法学科

作業療法学科同窓生の皆さんお元気で御活躍のことと心よりお喜び申し上げます。本学作業療法学科は今年の4月で満7年となり、一期生が卒業して早3年が経とうとしております。今年も例年同様4月から始まる5期生の臨床実習バイザー会議が開催されました。いよいよ一期生の方々がバイザーとして本会議に出席されるようになり、教員一同、先輩が後輩を指導できるようになっていることを大変喜ばしく思いました。今後の同窓生皆様のますますのご活躍と縦の繋がりがさらに強くなりますことを心から願っております。

## 言語聴覚学科

今年のおもな学会は以下のとおりです。同窓生と会える機会ですのでぜひ参加しましょう。ご活躍を期待しています。  
5/31～6/1：第34回日本コミュニケーション障害学会学術講演会：大阪府中央公会堂  
6/21～22：第9回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会：栃木県総合文化センター  
その他の関連学会はここにアクセス。  
<http://www6.ocn.ne.jp/~rihajoho/zanburinknew16.html>

## 義肢装具自立支援学科

第23回リハ工学カンファレンス  
2008年8月27日（水）～29日（金）  
朱鷺メッセ新潟コンベンショナルセンター  
大会長 高橋栄明  
実行委員長 大鍋寿一  
協賛団体事前参加登録 ¥12,000  
リハビリテーション工学・福祉工学・生活支援工学・QOLサポートに関する一般演題のほか、基調講演「老化と重力」（案）、シンポジウム、福祉機器展示、福祉機器コンテスト、国際ボランティア活動として車いす修理技術交流会「空飛ぶ車いす」など多彩な催しがあります。

## 健康栄養学科

卒業生の皆様、お元気ですか？ 当科の大学院生及び卒業生は、自分達の研究を日本栄養食糧学会、日本体力医学会、日本栄養改善学会、日本病態栄養学会で発表、在学生も新潟食生活学会や食と花の世界フォーラムにいがた2007一食の国際見本市で発表する等、少しずつ活躍の範囲を広げています。Plan-Do-See-Feed backの基本姿勢を忘れずに、今後も、多くの卒業生が、自分の行った業務内容を評価し、学会、研究会、研修会等で発表することを期待しています。

## 健康スポーツ学科

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。健康スポーツ学科は、学科設立4年目を迎え、平成21年度に初めての卒業生を社会に輩出します。現在、健康スポーツ学科1期生は就職活動や教員採用試験に向けて奮起しています。大学院生も平成21年度修了に向けて修士論文作成に力を注いでいます。運動・栄養・休養という健康の3本柱のうちの運動を担う学科として、教育・研究を今後益々充実させていきます。同窓会の方々のご理解とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

## 看護学科

看護学会の創設  
看護学は、現場体験が重視され学問として理論化が遅れてきた。看護界で、看護研究が公に発表されるようになったのは1950年代からで、当初は日本看護協会の保健師、助産師、看護師それぞれの分科会で研究発表会が行われた。看護界の学会活動の歩みは、日本看護協会による1967（昭和42）年看護総合学会として第1回日本看護学会が開催された。本格的には日本看護研究学会が1978（昭和53）年に4大学協議会により、日本看護科学学会は1981（昭和56）年に日本看護系大学協議会の代表委員により創設された。その後看護系大学大学の設立、看護学研究機関としての大学院設立とともに、看護学会は増加し、現在50の学会が活動をするようになり、学問体系化の構築が進行している。（看護教育2001, Vol4, No 6）

## 社会福祉学科

- 社会福祉士及び介護福祉士法が改正され、平成19年12月5日に公布されました。近年の介護・福祉ニーズの多様化・高度化に対応し、人材の確保・資質の向上を図ることが求められており、社会福祉士の定義規定と義務規定の見直し、資格取得方法の変更や任用・活用の促進に関する改正が行われました。
- 第16回日本社会福祉士全国大会が、平成20年6月7日（土）～8日（日）に神奈川県横浜市で開催されます。横浜で再会しましょう。

# 図書館からのお知らせ

老りに「授人以魚、不如授人以漁、授人以魚只救一時之及、授人以漁則可解一生之需」という言葉があります。英語ではGive a man a fish and you feed him for a day. Teach him how to fish and you feed him for a lifetime. 日本語だと「もしお前がある人に一匹の魚を与えればその人は一日だけ身を養えよう。もしお前がその人に漁を教えればその人は生涯を養うことができよう」と訳せましょうか。

“魚”を“情報”や“文献”に置き換えてみてください。大学図書館の究極の目標は、所謂“魚”に例えら

る“文献”をただ提供するだけでなく、“釣り方”つまり自分で情報を検索・収集し、読み、評価し、加工・引用するスキルを身につけるお手伝い、言い換えると、在学中に“一生通用する情報リテラシーの基礎”を習得していただくことにあります。

同窓の皆さんは、“情報”を主体的に活用できていますか？ 働く現場では常に既存の知識をメンテナンスし続けなければなりません。学生時代に比べて時間が限定され、より効率的に情報収集する必要性を実感されているのではないのでしょうか。後輩を指導する立場に居られる方などは、モノを教えるこ

とは学ぶ以上に難しく、より多くの時間を割き勉強しなければならない。。お困りではないですか？ あ～そうでしょう、お困りですね！ そんな時、本学図書館の有効性を思い出していただけたいら・・・「残念」。本学図書館では究極の目標が達せられたか否かのリトマス紙として、同窓の皆さんの利用を促しています。同窓の皆さんの図書館利用が職員を勇気付け、励まし、図書館サービスをブラッシュアップします。ラ・ラ・ラ・ラ～イ・ラ～イ・ライ・ライ・ライ♪ ライブラリ、来ぶらり、Libraryで待ってます。

## 大学からのお知らせ ～定年、転出、退職教員の紹介～

- 平成19年5月31日付け  
言語聴覚学科 助手 石本 豪
- 平成19年12月31日付け  
社会福祉学科 准教授 藤澤 由和  
社会福祉学科 講師 吉田 光爾
- 平成20年1月31日付け  
社会福祉学科 助手 室岡 悦子

- 平成20年3月31日付け  
理学療法学科 学部長 黒川 幸雄  
作業療法学科 准教授 濱口 豊太  
作業療法学科 助教 竹下安希子  
言語聴覚学科 特任教授 亀田 和夫  
義肢装具自立支援学科 講師 金築 智美  
健康栄養学科 特定教授 堀田 康雄

- 健康栄養学科 教授 山本 通子
- 健康栄養学科 助手 萬羽 郁子
- 健康栄養学科 助手 岡田 千沙
- 看護学科 助手 細川さやか
- 看護学科 助手 内田 伸樹
- 社会福祉学科 特任教授 塩見 義彦
- 社会福祉学科 准教授 大槻美智子

## 平成19年度主要行事



### ○平成19年4月

「義肢装具自立支援学科」が新設されました。併せて2学部から「医療技術学部」、「健康科学部」、「社会福祉学部」の3学部へ改組しました。地域社会への貢献を目指し、優れたQOLサポーターの育成を目指していきます。



### ○平成19年5月

第42回日本理学療法学会が新潟市で開催されました。政令指定都市となった新潟市での開催で、過去最高の演題数となり、教員および卒業生も多数発表し、活発なディスカッションが行われました。



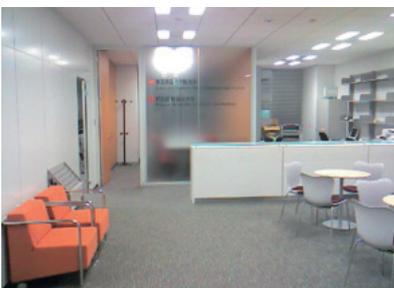
### ○平成19年5月

カルフォルニア州立大学フレズノ校と学術交流締結。全米の大学の中でもトップクラスの評価の理学療法学科をもつフレズノ校と学術交流締結式を行いました。本学と同様、健康栄養学科や社会福祉学科を設置しているので、さらなる学生・研究者との相互交流を進めています。



### ○平成19年7月～

オープンキャンパス開催。未来のQOLサポーターを目指す高校生らが、3回の開催に1,600名以上来校し、熱いまなざしで学科の説明や体験実習を受けたり、キャンパスを見学しました。



### ○平成19年9月

「東京キャンパス」にて、研修会を開催しました。今年4月、東京都千代田区丸の内へのサピアタワー10階に開設された「東京キャンパス」で「新潟発、全国へ」、東京キャンパスを活用し、情報を発信する拠点にしていきます。



### ○平成19年10月

第7回大学祭「伍桃祭」開催。シドニーオリンピック背泳ぎ銀メダリスト中村真衣さんをゲストに迎え2日間にわたって開催されました。イベントを通じて、地域・学生・一般の方々のかけはしを創ることができました。

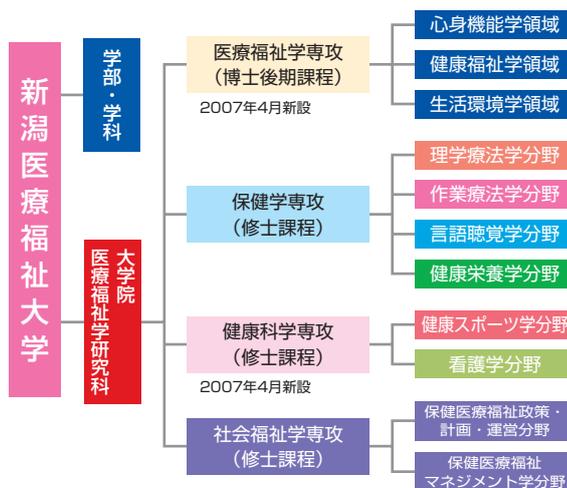


## 母校の大学院で学んでみませんか！

卒業生の皆さん、お元気ですか？ 早いもので本学も第3期の卒業生を送り出し、新潟県内外で多数の卒業生が職場でご活躍されていることと思います。

さて本研究科においては、現場で必要とされる専門知識をさらに高めて、臨床・実践・管理・計画策定等の面でリーダーシップを発揮できる保健・医療・福祉分野のエキスパートを目指す方や、教育職・研究職を目指す方を応援します。大学院生の中には、卒業生も多数在籍し、大学近郊にお住まいの方はもちろん、故郷での就職後、また学びたい意欲が湧き新潟の地へやってくる方、または県外から通学される方もいらっしゃいます。

新潟医療福祉大学院は学びたい意欲を持った皆さんをお待ちしています。



### 皆さんが入学する場合は、入学金が半額になります

- 1、平日の授業は18時10分からスタートです。また土曜日の集中講義を利用できます。
- 2、長期履修制度を利用すると、4年をかけてゆっくり修了することも可能です。
- 3、各種奨学金を用意し、修学のバックアップをします。
  - 特別研究奨学金（年間15万円～20万円を支給 ※本学卒業生を対象）
  - 修学援助奨学金（2年次に15万円～20万円を支給）
  - 日本学生支援機構奨学金
 （無利子奨学金月額8万8千円貸与、有利子奨学金月額5～13万円貸与）  
 ※いずれも選考あり

#### 新潟医療福祉大学 入試事務室

〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地  
 TEL 025-257-4459 FAX 025-257-4456  
 E-mail : nyuusi@nuhw.ac.jp URL : http://www.nuhw.ac.jp/

#### 編集後記 Hennisyu-kouki

卒業生のみなさんご卒業おめでとうでございます。同窓会では今後も伍桃や伍桃だよりを通じて会員のみなさまの近況や、大学の状況などたくさんお知らせしていく予定です。今後も同窓会活動にご協力をよろしく申し上げます。また、こんなことも特集してほしいなど、要望などありましたらお気軽に同窓会までメールをください。

（3期生・平野祥子、3期生・大滝直子）

#### 新潟医療福祉大学同窓会事務局

- 新潟市北区島見町1398番地
- メールアドレス dosokai@nuhw.ac.jp
- 電話番号 025-257-4620